

令和元年度事業報告

一般財団法人矢掛町観光交流推進機構

事業報告書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日)

【事業概要】

当財団は、平成31年4月1日に設立し、以下の事業を実施した。

観光まちづくりを推進するための意見調整機関としての観光推進組織設立に向けた課題及び参集者の検討を行った。

観光分析事業ではやかげ町家交流館と水車の里フルーツピアをアンケート実施施設とし、観光客に対し各施設1,200件のアンケートを実施し、データ収集及び分析を行った。また、観光による経済波及効果分析のため、マーケティング調査の手法について外部有識者を招へいし、研修会を行い実施に向けた検討を行った。

観光情報発信事業では当法人の公式フェイスブック及びインスタグラムを開設し、情報発信を行った。また、矢掛町からの受託事業として西日本旅客鉄道と連携し、関西・岡山・広島エリアにおいてポスター等を掲示し、大名行列のPRを行った。さらに、岡山空港国際線情報誌を活用し、インバウンド向けPRも実施した。

観光人材育成事業では矢掛町から町並観光ガイド事業を受託し、町並観光ガイドのオペレーションを行った。また、やかげ町並案内人と連携して町内観光スポットを紹介するリーフレットの作成や散策マップの更新及び増刷を行った。また、観光ガイドの確保のため観光ガイド体験会を企画し、新聞広告を活用しながらガイド募集告知及び体験会開催の周知を図り、令和2年2月に体験会を3回実施した。また、矢掛町観光ボランティアの会とやかげ町並案内人の会の組織統合について検討・調整を行い、令和2年4月に組織統合を行うこととした。

誘客促進事業では旅行会社向け補助金制度を創設し、旅行会社による矢掛町への誘客促進を図り、延べ11社680名を矢掛町に誘客した。岡山県観光連盟が主催する観光商談会(大阪会場・広島会場)へ参加し、商談による旅行会社へのプロモーションを行った。また、大阪で開催されたツーリズムEXPO ジャパン2019へ参加し、旅行会社等9社に商談によるプロモーションを行い、併せて体験ブースを設け、石臼を使ったチョコレート作り体験による矢掛町のPRを行った。ホテルややかげ小唄踊りなど町内の観光資源を活用し、町内飲食店やバス会社との連携による町内ツアーを企画実施した。町村会主催の12町村フェスティバルや町主催のアンテナショッピングイベントに参加し、イベントを活用による矢掛町のPRと誘客に努めた。

観光資源魅力化事業では岡山県の補助金を活用し、岡山大学と連携してインバウンド向け観光素材の発掘、磨き上げを行うためモニターツアーを実施した。また、個人旅行型インバウンド(FIT)の受入対応を行い、矢掛滞在のコーディネーターと併せてインバウンド向け観光素材のモニターを行った。さらに、海外からの修学旅行生の受入を行い、矢掛中学校生徒との国際交流会や地域住民による農村体験会を実施した。

農泊推進事業では農泊体験素材の発掘を行った。また、農泊情報の発信を行うため日本語、英語、中国語のホームページを作成した。

日本版DMO登録の準備を進めるとともに令和元年8月に日本版DMO候補法人の認定を取得した。

他の市町村等の団体からの観光まちづくりについての視察研修受け入れについて制度化し、有償での研修受け入れを1件実施した。

【重点業績評価指標（K P I）】

K P I		2018年度 基準値	2019年度 目標	2019年度 実績	2020年度 目標	備考
延べ宿泊者数（人）		5,507	5,782	6,869	6,071	対前年 5%の増
観光入込客数（人）		296,656	305,555	334,498	314,721	対前年 5%の増
観光消費額 （円）	日帰 観光客	2,356	2,473	2,157	2,596	対前年 5%の増
	宿泊 観光客	17,922	18,818	19,794	19,758	対前年 5%の増
リピーター率（%）		56.95	58.65	64.70	60.40	対前年 3%の増
観光客満足度（%）		77.25	81.11	84.00	85.16	対前年 5%の増
WEBサイト アクセス件数（件）		161,138	169,194	167,292	177,653	対前年 5%の増

※延べ宿泊者数＝矢掛屋宿泊者数＋備中屋宿泊者数

※観光入込客数＝岡山県報告数値（暦年）

※観光消費額＝アンケート調査から算出した額

※リピーター率＝アンケート調査から算出した数値

※観光客満足度＝アンケート調査から算出した数値

※WEBサイトアクセス件数＝矢掛町観光ホームページアクセス件数

【重点事業】

1 観光事業推進組織の設立

(1) 観光推進協議会（仮称）の設立及び運営

道の駅の管理運営等の方針の検討及び協議会の構成メンバーの検討を行った。

2 観光分析事業

(1) 観光アンケート実施

矢掛町を訪れる観光客及び観光事業者等にアンケート調査を行い、観光ニーズの分析を行った。水車の里、やかげ町家交流館にて各 1,200 件（合計 2,400 件）のアンケートを実施し、アンケート回答者への割引補助を実施することにより、アンケート協力施設の売上促進も併せて行った。

(2) 観光マーケティング調査

観光による経済波及効果の分析について観光事業者等へのアンケート調査実施等について検討した。また、観光庁の事業を活用し、アドバイザーを一招へいし、観光消費の仕組みやデータ収集の手法について関係者を参集し研修会を行った。

3 観光情報発信事業

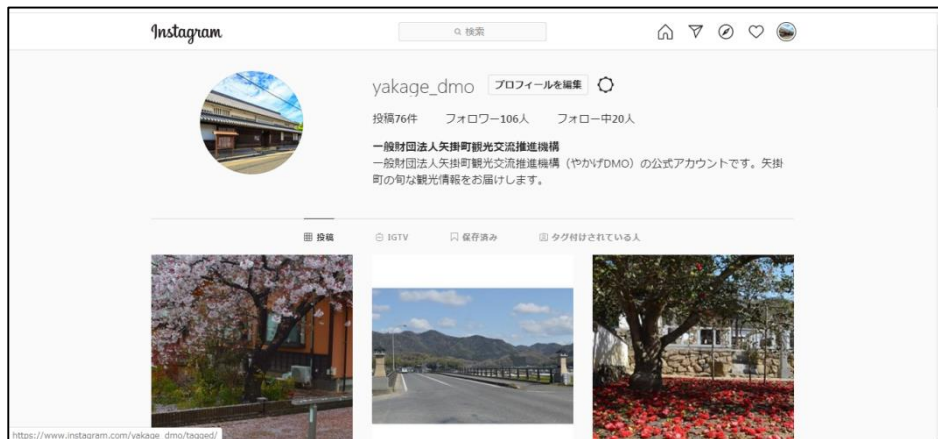
(1) 観光ホームページ・SNS・アプリ等による情報発信

当法人のフェイスブック及びインスタグラムを開設し、矢掛町の観光情報や当法人の情報発信を行った。

◆ やかげ DMO 公式フェイスブック



◆ やかげ DMO 公式インスタグラム



(2) テレビ・ラジオ等による情報発信

メディアを通じた観光情報発信について検討を行った。

(3) パンフレット等による情報発信

(i) 矢掛の宿場まつり大名行列 PR【受託事業】

矢掛町の一大会事である「矢掛の宿場まつり大名行列」を PR するため、西日本旅客鉄道と連携し、岡山支社・広島支社・関西エリアに駅貼りポスター及び列車内吊広告を行った。また、10月14日に岡山コンベンションセンターで開催された「第7回12町村フェスティバル」に出店し、大名行列 PR チラシを200部作成し、配布を行った。

◆駅貼りポスター（B1 サイズ）

掲出エリア	掲出サイズ	掲出枚数	掲出期間	掲出方法
岡山支社	B1 サイズ	80	10/1～11/10	駅貼り
広島支社	B1 サイズ	69	10/4～10/10	駅貼り
近畿統括（関西）	B1 サイズ	86	10/13～10/18	駅貼り
合計		235		

◆列車内吊広告（B3 サイズ）

掲出エリア	掲出サイズ	掲出枚数	掲出期間	掲出方法
岡山支社	B3 サイズ	400	10/21～10/27	列車内吊
広島支社	B3 サイズ	300	10/21～10/27	列車内吊
合計		700		

◆列車内吊広告



(ii) 岡山空港国際線情報誌を活用した情報発信【受託事業】

岡山空港発着の国際線利用者に配布する情報誌を活用した矢掛町の情報発信を行った。秋号・冬号・春号の計3回に情報掲載を行い、英語・中国語に翻訳されたものを各号20,000部作成。主に岡山空港で配布し、作成号ごとに台湾の現地旅行会社へ(株)アジアコミュニケーションズがプロモーションを行った。なお、春号は新型コロナウイルスの影響により渡航が出来ないため、海外の旅行代理店に冊子のPDFの送付により代替してプロモーションを実施した。

◆各号掲載記事概要

・秋号（令和元年9月発行）

矢掛町の一大イベントである「矢掛の宿場まつり大名行列」をPRするとともに、紅葉で彩られる大通寺の石庭を掲載。併せて宿泊施設である矢掛屋の情報も入れることで宿泊滞在可能という情報発信を行った。矢掛町の観光アプリ「矢掛探訪」の情報も掲載し、多言語（英語・繁体・簡体語）で矢掛町観光ができることをPRした。

・冬号（令和元年 11 月発行）

矢掛本陣石井家住宅と町家交流館を主に紹介し、町歩き観光が楽しめる場所としての PR を行った。併せてその町並にある古民家をリノベーションしたホテルとして矢掛屋の情報を掲載し、宿泊観光が可能という情報を発信した。矢掛町の観光アプリ「矢掛探訪」の情報も掲載し、多言語（英語・繁体・簡体語）で矢掛町観光ができることを PR した。

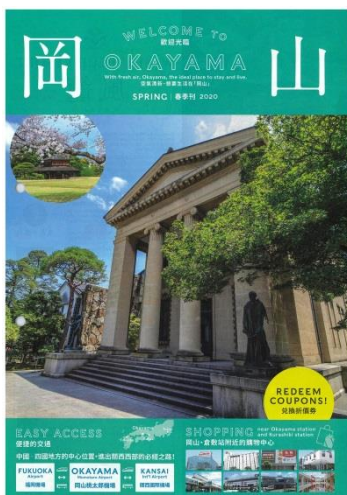
・春号（令和 2 年 2 月発行）

春の情報として囀勝寺の大椿を写真映えスポットとして紹介。併せてその町並にある古民家をリノベーションしたホテルとして矢掛屋の情報を掲載し、宿泊観光が可能という情報を発信した。矢掛町の観光アプリ「矢掛探訪」の情報も掲載し、多言語（英語・繁体・簡体語）で矢掛町観光ができることを PR した。

◆配布内訳（各号 20,000 部）

使用・配布先	部数	備考
空港にて配布	15,000	週 10 便・3 か月
協賛広告主送付	2,500	
現地（台湾）旅行会社へ持参	500	秋号・冬号
市内ホテルに設置	200	
後楽園へ設置	1,000	
国際交流センター・桃太郎観光センターへ設置	250	
その他	550	イベント等で使用
合計	20,000	

◆掲載冊子（春号）



4 観光人材育成事業【受託事業】

(1) 町並み観光ガイド・観光ボランティアの体制再編及び運営

(i) 町並ガイドオペレーション

町並観光ガイドの予約受付、ガイド手配等のオペレーションを行った。

(ii) 観光情報シートの作成・散策マップの修正及び増刷

やかげ町並案内人の会と連携して町内の観光スポット情報を収集し、リーフレットを15種類各種1,500枚作成し、矢掛商店街以外への誘客を図った。また、「備中・矢掛散策マップ」のデータ修正を行い、10,000部を印刷し、やかげ町家交流館や矢掛屋等の観光施設へ設置し観光客へ配布を行った。

(iii) 視察研修実施及び観光関係研修参加

- ・視察研修（愛媛県大洲市・大分県豊後高田市）

観光ガイドに必要な技術や知識習得のため、県外視察研修を実施した。やかげ町並案内人の会と矢掛町観光ボランティアの会の合同視察研修を行った。

(愛媛県大洲市)

(大分県豊後高田市)



- ・観光関係研修会への参加

観光ガイドに必要な技術や知識の習得のため、県等が実施する研修会へ参加。

月 日	研修会名	ガイド 参加人数
令和元年6月11日	観光キャンペーン2019「おもてなし研修会」	2名
令和元年7月9日	県ボランティアガイド連絡会総会・研修会	1名
令和2年3月11日	外国人旅行者おもてなし講座	2名

(iv) 町並観光ガイド養成事業

観光ガイドの新規会員募集を行うため観光ガイドの活動を知っていただき機会創出として観光ガイド体験会を実施した。体験会を3回企画し、観光ガイドの新規募集告知と併せて山陽新聞全県版紙面を活用した広告掲載を行った。体験会は3回で延べ36名の参加があった。今回の参加者へ引き続きアプローチを行い、観光ガイド活動への参加勧誘を行い、新規ガイド獲得に努める。



(v) ガイド組織統合

矢掛町観光ボランティアの会及びやかげ町並案内人の会が観光ガイド組織として活動を行っていたが、両組織の役員及び事務局で協議を行い、令和2年4月に組織統合に向けた調整を行った。

5 誘客促進事業

(1) 旅行企画・誘致

(i) ツアー促進のための旅行会社向け補助金

矢掛町への旅行会社実施のツアーによる誘客促進を図るため、「矢掛町観光誘客促進補助金」制度を創設した。7月から補助金申請受付を開始し、旅行会社延べ11社680名の矢掛町への送客に寄与した。令和2年1月から3月にかけて新型コロナウイルスの影響によりツアーの催行中止が増加した。

(ii) 観光商談会及び観光プレゼンテーション

岡山県が主催する観光プレゼンテーション及び県観光連盟が主催する観光商談会へ参加し、旅行会社と商談を行い矢掛町のプロモーションを行った。

○観光プレゼンテーション・観光商談会（大阪）

日時：令和元年9月3日

場所：ANAクラウンプラザホテル大阪

内容：旅行会社4社と商談・プロモーションを実施した。

観光プレゼンテーションにおいて矢掛町産のフルーツ（梨・ブドウ）及び飲むフルーツ酢を提供し、矢掛町のPRを行った。



○観光商談会（広島）

日時：令和2年1月29日

場所：ひろしま国際ホテル

内容：旅行会社5社と商談・プロモーションを実施した。

(iii) ツーリズム EXPO ジャパン 2019 参加

世界最大級の旅の祭典であるツーリズム EXPO ジャパン 2019 に参加・出展を行った。岡山県内の事業者と連携して瀬戸内エリアとして矢掛町のPRも行った。会期中の商談会では9社と商談を行い矢掛町のプロモーションを行った。一般公開日には矢掛町として体験ブースを設け、町内事業者の協力により石臼を使ったチョコレート作りを約300人の方に体験していただいた。また観光冊子「ワンダフルセトウチ」に矢掛町の情報を掲載し、PRを行った。



(iv) 町内ツアー

観光資源の1つであるホテルとやかげ小唄踊りを活用したツアーを企画し、町内バス会社と連携しツアーを実施した。

○宇内ホテルプレミアム鑑賞 (5/31・6/1)

宇内のホテル観賞と商店街の飲食店での夕食を合わせたツアー。2日間で50名参加。

○やかげ小唄踊り特別鑑賞

やかげ小唄踊りの会場に特別桟敷席を設け、町家交流館の夕食を合わせたツアー。町内サロン2団体32名が企画を利用した。



(v) 観光イベント等を活用した誘客

○第7回12町村フェスティバル (10/14)

小野石材と協力してイベント出店を行い、石臼挽きコーヒーの販売とともに矢掛町のPR及び大名行列のチラシ配布を行った。



○第4回矢掛町ブランド・移住定住・観光PRフェア（2/7～2/8）

岡山県のアンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」で町主催のイベントに参加。石臼挽きコーヒーの提供を行い、矢掛町のPR及びイベント集客支援を行った。

○秋山章の世界展（10/12～11/10）

やかげ郷土美術館で開催された特別展に造花による写真スポットを設置。

○井原線バレンタインイベント（2/1～3/14）

井原線と連携してバレンタインイベントにおいてハート形絵馬による恋愛成就祈願企画、飲食店と連携した特別メニュー等の提供を実施した。

6 観光資源魅力化事業

(1) 矢掛ブランド・特産品開発

矢掛町のブランディング及び新たな特産品について検討を行った。

(2) 観光資源（体験ツアー等）開発によるインバウンド促進

(i) モニターツアー

岡山大学と連携してインバウンド向け観光素材の発掘、磨き上げを行うためにモニターツアーを行った。

○10/26 20名参加

和太鼓体験、フルーツパフェ作り体験、本陣、矢掛屋、町並散策等をモニター

○11/10 10名参加

大名行列参加体験、矢掛屋、町並等をモニター

(ii) インバウンド受入体制整備

個人旅行（FIT）で矢掛町訪問を希望するインバウンドの受入対応を行い、矢掛町の滞在をコーディネートするとともに観光素材のモニターも行った。海外からの修学旅行受入も行き、矢掛中学校生徒との国際交流会の実施、地域住民による異文化体験を企画実施し、延べ92名対応した。



対応月日	人数	備考
5/21	42	カナダ バンクーバー リッチモンド高校生
6/13～14	2	カナダ観光客 (FIT)
8/4～8/5	34	香港真光中学校 (国際交流会・田舎体験)
8/9～10	2	イタリア人観光客 (FIT)
8/27～30	1	イタリア人観光客 (FIT)
10/3～6	2	ニュージーランド観光客 (FIT)
11/6～7	2	イタリア人観光客 (FIT)
11/15～16	1	イタリア人観光客 (FIT)
11/23～25	5	マレーシア観光客 (FIT)
2/21～22	1	オーストラリア観光客 (FIT)
合計	92	

7 農泊推進事業

(1) 農泊コンテンツの発掘・磨き上げ

農泊コンテンツの検討・発掘を行った。

(2) 農泊コンテンツの情報発信

発掘・磨き上げを行った農業体験メニューを広く情報発信するためにホームページを作成した。インバウンド向けに情報発信できるよう日本語版だけではなく、英語版・中国語版も作成した。

8 広域連携事業

(1) 広域観光連携

井笠広域観光協会や井原線沿線観光連盟に加盟し、広域連携を図る基盤づくりを行った。また、近隣市町の自治体及び観光団体と情報交換しながら広域での誘客促進及び観光コンテンツの創造について意見交換した。

9 日本版DMO登録事業

(1) DMO登録事業

観光庁が推進する日本版 DMO への登録の準備として令和元年 8 月に日本版 DMO 候補法人の認定を取得した。

(2) 旅行業開始準備事業

モニターツアー等を通じて、DMO として旅行業を行うか検討を行った。

10 その他事業

(1) 視察研修受入事業

視察研修の有償受入を制度化し、本年度 1 組の有償受入を実施した。

